

タイ・バンスープロジェクト

- バンコクの新たなターミナル駅周辺におけるタイ国鉄所有地372haのスマートシティ開発
- 国交省・JICAと協力して日系企業の事業参画促進に向けた活動を実施中

概要

- ・ バンコクの中心地から北へ約10km
- ・ クルンテープ・アピワット中央駅・レッドラインが2021年12月に正式開業。将来的に高速鉄道も乗入予定

活動状況

- ・ 2016年より国交省・JICAと連携して大規模都市開発の進め方やスマートシティコンセプトを提案
- ・ 2022年には日系スマート事業者とワーキンググループにて意見交換を実施し、国交省・JICAと共に開発ビジョンとリーディングプロジェクトをタイ側へ提案
- ・ 2024年にはTODフォーラムを開催しTOD開発注の普及に努め、タイ国鉄資産管理会社とURとの間でバンスー駅周辺都市開発の早期協力に係る合意ミニッツ交換

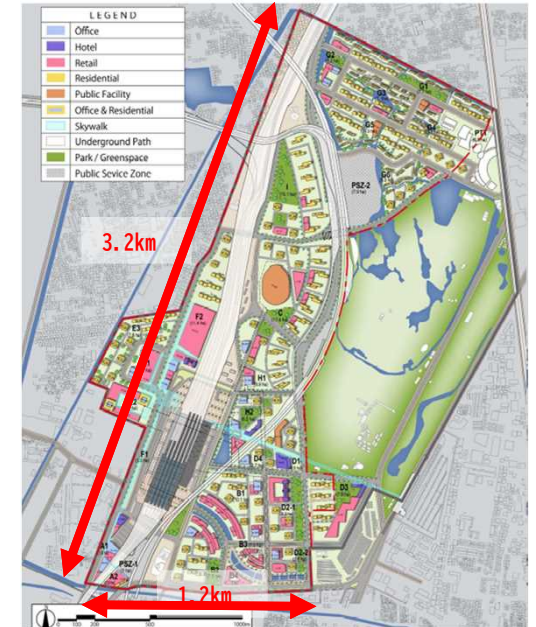
注) TOD(=Transit Oriented Development)



バンコク中心部とバンスー地区の位置図



リーディングプロジェクトのイメージパース
(2023年3月提案)



土地利用計画図 (JICA調査, 2017年11月)



2023年6月「さいたま新都心地区」視察の様子



2024年6月 TODフォーラムの様子



2024年6月 ミニッツの交換